

平成25年3月14日
宇都宮大学

3. 11フォーラム「東日本大震災から2年を振り返って」を開催

宇都宮大学は、「“復幸”に貢献する人材の育成」という教育方針の下、東日本大震災被災者支援の学生ボランティア活動を現在も継続的に実施しています。

年末から3月にかけての外国人学生と震災復興について情報交換をした「キズナ交流会」に引き続き、東日本大震災のあった3月11日は、「3. 11フォーラム『東日本大震災から2年を振り返って』」をUUプラザで開催しました。

フォーラムには、学生・教職員80名が集まりました。

冒頭、宇都宮大学の学生が行っている震災復興支援活動に対する寄付金贈呈式を行いました。寄付者の本学農学部OB中臣正之氏から進村学長に、寄付金が手渡されました。

そして、1分間の黙祷の後、宮城県石巻市復興支援、亘理町復興支援、わたり・やまもとキッズサマースクール in とちぎ及び栃木県内の高校生200名参加の震災関連ワークショップの活動について、ボランティア活動を行ってきた各活動団体の代表学生が発表をし、2年間のボランティア活動の振り返りを行いました。

参加者たちは、今後も引き続き復興支援ボランティア活動を実施していくことを誓って閉会しました。



活動発表の様子